**第３回「米産業懇話会」のご案内**

向寒の候　皆様方におかれては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

第１回の米産業懇話会は、西川邦夫先生を講師にお迎えし、大変意義のある講演会となりました。第２回は、生産現場の現状について、３人の方々

秋田県大潟村　　　　　　小林　肇氏（大潟村農協組合長）

茨城県龍ヶ崎市　　　　　横田修一氏（横田農場経営者）

新潟県長岡市　　　　　　永井健吾氏（全国農業法人協会副会長）

に発言して頂きました。

第３回は、１２月１９日（月）に「基本法時代の農業と農政を振り返る」というテーマで、福島大学の生源寺眞一先生にご講演をお願い致しました。

講演内容は、新基本法以降の食料・農業・農村の動向を踏まえて、食と農と農村の未来をどう描くかの提起です。先生は、これまで政府が主催する各種の審議会の会長や委員を務められた方であり、これまでの学識や経験を踏まえて、我が国の農業の将来を語って頂けるものと期待しています。

論点になるのは、

1. 食料自給率（自給力）の問題
2. 人々の食生活の変化と動向
3. 食料の安全保障問題
4. 農業の生産構造の変化と新しい潮流
5. 農政の変革とその功罪
6. 農村社会の維持とその意義

等になるのではないかと考えております。

時節柄、ご多忙のこととは思いますが、是非、多くの方々のご参加をお待ちしております。なお、新型コロナ感染症予防のため、定員制限をいたします。

１　日時：**令和４年１２月１９日（月）１４時～１６時（受付13時30分）**

２　場所：**日本農業研究所 会議室**（１階）

　　　　　〒102-0094　千代田区紀尾井町３番２９号

３　定員：先着４０名

４　会費：２，０００円（資料代含む）

５　申込先：一般財団法人農政調査委員会のメールアドレスまで

　E-mail: info@apcagri.or.jp （竹井）　松本裕志

　　　　　　Tel: 03-5213-4330 Fax: 03-5213-4331